

鹿屋体育大学 (未来創成基金) 修学支援基金へのご支援のお願い

【個人情報に関する
確認事項：必須】

個人情報に関する取り扱いについては、こちらからご連絡をお願いいたします。



学長挨拶

鹿屋体育大学の教育・研究活動に関し、日頃より温かいご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

本学は、令和3年(2021年)10月1日に開学40周年を迎えました。今後も国立で唯一の体育系単科大学として、スポーツ、武道、体育及び健康づくりの各分野における教育・研究活動のより一層の充実に向け努力していく所存です。

時代は、デジタル駆動型社会として日々著しい変化を遂げています。情報通信技術の進歩は、スポーツ・健康づくりやアスリート支援の効率化・高度化を促進し、スポーツを「する」「みる」「ささえる」の在り方を大きく変えつつあります。そのようなスポーツを取り巻く状況の急速な変化に対し、本学は2050年をターゲットイヤーとする、長期ビジョン「NIFS NEXT30」を策定し、「教育・学生支援」「研究」「国際化」「社会連携・社会貢献」を軸とするアクションプランに基づき、これまで以上にスピード感をもって対応することとしました。その一方で、NIFS NEXT30において策定される大学のミッションを達成するためには、財務基盤の強化が欠かせません。本学では、これまでもご支援いただいていた「修学支援基金」に加え、この度、教育・研究活動の活性化及び国際交流・社会連携の推進に資することを目的に、「鹿屋体育大学未来創成基金」を創設することといたしました。

教職員自らの努力はもとより、同窓生、在学生やそのご家族、企業・団体等の皆様からのご支援を賜ることで、大学ビジョンNIFS NEXT30を実現する力にしていきたいと思います。是非とも「鹿屋体育大学未来創成基金」を通じて、本学への応援をよろしくお願いいたします。



NIFS NEXT 30の
公式サイト

基金の種類

鹿屋体育大学未来創成基金

本学の教育研究の活性化を図るとともに、国際交流及び社会連携の推進に資することを目的とし、大学全体の活動を広く支援するものとして活用します。

鹿屋体育大学修学支援基金

経済的理由により修学が困難な学部学生、大学院生を支援することを目的とし、学生の経済支援を行います。

寄附額

【法人】 10,000円～

【個人】 3,000円～

税制上の優遇措置

【法人】

寄附金の全額を損金算入することができます。

【個人】

・所得税の寄附金控除

所得控除：(寄附金額－2,000円)を課税所得金額から控除

税額控除：(寄附金額－2,000円)×40%を所得税額から控除

(税額控除は、修学支援基金のみ対象)

・個人住民税(県民税・市町村民税)の寄附金税額控除

県民税：(寄附金額－2,000円)×4%を所得税額から控除

市町村民税：(寄附金額－2,000円)×6%を所得税額控除

公式ウェブサイトへの掲載

希望者は、公式ウェブサイトでご芳名等を掲載予定です。

その他の寄附方法

リサイクル募金「きしゃぼん」を開設いたします。



詳しくは、
本学基金ウェブサイトへ
申し込みはこちらから

お申込み・お問い合わせ先



かのや
国立大学法人 鹿屋体育大学
NIFS NATIONAL INSTITUTE OF FITNESS AND SPORTS IN KANOYA

広報・企画室企画係

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1 E-mail: k-kikaku@nifs-k.ac.jp
TEL:0994-46-4806 FAX:0994-46-2831

鹿屋体育大学へのご支援について

鹿屋体育大学基金以外のご支援について、ご案内いたします。



寄附金

大学が企業や個人から教育研究の奨励を目的とする寄附金を受け入れ、学術研究や教育の充実・発展に活用する制度です。寄附者は、教育目的や研究者を指定することが可能です。

R5	11件 (490万)
R4	9件 (260万)
R3	8件 (400万)
R2	8件 (173万)
R1	15件 (3,600万)



○ 寄附申込書の提出

ネーミングライツ

事業者が、本学の施設等に対して命名することができる制度です。

【ネーミングライツ施設】

総合体育館	球技体育館	屋内実験 プール
武道館	附属図書館	海スポ
陸上競技場	サッカー場	ラグビー場
ホッケー場	野球場	テニスコート
多目的グラウンド		

契約済：スポルテックSP研究センター



○ ネーミングライツ・パートナー申込書の提出

リサイクル募金(きしゃぼん)

リユースが出来るリサイクル品等のご提供により、その査定換金額を鹿屋体育大学未来創成基金にご寄附いただくことができます。



- リサイクル募金(Web申込・電話申込)
- 学内設置リサイクル回収BOX

支援やご寄附の方法につきまして、QRコードから公式基金Webサイトにて、概要を掲載しております。



公益財団法人

鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団

鹿屋体育大学の教育の振興に資するために必要な助成、体育・スポーツ活動において優れた成績を修めた学生及び競技団体に対する奨学金の給与等並びに大学開放事業に対する助成等を行い、もって同大学における体育・スポーツの振興と競技力の向上に資するとともに、スポーツクラブの育成等地域スポーツの振興、国民の健康、体力の増進に寄与することを目的としています。



税制上の優遇措置

大学へのご寄附につきましては、税制上の優遇措置が受けられます。
(ネーミングライツを除く)



国立大学法人
鹿屋体育大学
National Institute of
Fitness and Sports in KANOYA

鹿屋体育大学基金に関するお問い合わせは

基金担当：広報・企画室 企画係

☎ k-kikaku@nifs-k.ac.jp ☎ 0994-46-4806 📠 0994-46-2831